

研究課題名	導出右側胸部誘導における右室ペーシング波形の検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 循環器科 氏名 山口純司
研究期間	平成 29 年 5 月 ~ 平成 29 年 12 月
研究の意義・目的	ペースメーカーの右室リードの位置の推定を簡便に正確に評価する指標の検討は重要であり、今回導出右側胸部誘導を使用して位置との検討を行った。これまでに指標として挙げられている項目との比較もあわせて行った。評価項目は、年齢、性別、ペースメーカーの適応、ペーシングQRS波形、リード抵抗である。解析については平成29年12月で終了とする。意義として、右室ペースメーカーの位置が心電図で推定できることで植え込み時の指標として有効となる。
研究の方法 (対象期間含む)	武蔵野赤十字病院循環器科で2014年1月~2016年7月にペースメーカー移植術を施行した患者104例を後ろ向きに検討する。解析方法は2群の比率の比較にはカイ2乗検定あるいはFisherの正確検定、3群以上の比較にはANOVA検定を使用した。期間は2017年5月から12月を予定している。
個人情報の取扱い (匿名化する場合はその方法を含む)	登録される臨床データに患者の個人情報を含まない形で保存し、匿名化が維持される。解析に使用するPCは院外に持ち出さない。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 山口純司 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525